



小中学校の夏休みは8月1日～18日です

子どもたちの学習時間を 確保します

【問い合わせ】 学校教育課 ☎ 22-9649 FAX 22-9667 ✉ gakkou@city.iga.lg.jp

学校を再開しました

市内の小中学校では、5月19日(火)から学校を再開しました。

再開にあたり、登校前の検温、マスクの着用、手洗い・うがいの徹底、教室の換気など、さまざまな対策を講じながら慎重に学校活動を行っています。

子どもたちは新しい生活様式の中で、熱心に学習に取り組み、学校生活を送っています。





今年度からいがっこ給食センター元気を開設しました。



子どもたちの学びを

確保していくために

市内の小中学校では3月から5月にかけて断続的に休校となっていたため、休校中に履修できなかった分の授業時間を、次の方法で確保します。

① 行事の精選と重点化、教科指導の精選を行います。

重点的に取り組む行事を精選し、準備に係る時間をできるだけ縮減します。

② 授業時間を週当たり1時間以上増やします。

各学校の判断で、小学校45分、中学校50分の授業時間を5分短縮したうえで7限授業の日を設定するなどの工夫をします。

③ 夏季休業期間、冬季休業期間を短縮します。

令和2年度の夏季休業日を8月1日(出)から8月18日(火)までとします。

また、冬季休業日を12月26日(出)から1月7日(木)までとします。

当初の予定より夏季休業日を20日、冬季休業日を2日短縮します。

これらの方策を組み合わせて、臨時休校で履修できなかった授業時間を2学期終了までに回復します。



伊賀市教育長 谷口 修一

今年度限り夏休み期間を例年の半程度とし、臨時休業期間の学習分の授業を行います。暑い時期ですので、コロナウイルス感染症への対策をしつつ、熱中症にも最大限配慮して授業を行っていきます。

1学期に実施できなかった家庭訪問や懇談会などは、8月3日～7日の間で個別懇談会を実施する予定です。

また、新型コロナウイルス感染症に伴う支援策の一つとして「小中学校給食費無償化」を実施し、6～8月分の給食費を市で負担します。詳しくは、各学校にお問い合わせください。

さて、今年4月、西条に完成した「いがっこ給食センター元気」では、小学校13校の調理と配送業務を開始しました。

この給食センターは、最新設備を備えた施設で、できるだけ地元食材を使用し、安心・安全でおいしい給食を小学校に提供しています。多くの子どもたちは、自校給食のときと同様、給食の時間をとても楽しみにしています。

今後、各学校ではさまざまな工夫をして授業時間を増やし、やり残しがないように授業を進めていきます。2学期は8月19日から始まり、20日から給食も実施します。子どもたちがおいしい給食を食べて、「元気に」学校生活を送ってほしいと思います。

